

第7回日仏科学技術協力合同諮問委員会概要

1. 日仏科学技術協力合同諮問委員会は、日仏科学技術協力協定に基づいて開催されるものであり、日本及びフランス両国政府によりそれぞれ指名される学界、産業界等の有識者で構成され、両国間の全般的な科学技術関係の検討を行い、両国政府に提言することを任務としている。
2. 第7回日仏科学技術協力合同諮問委員会は、2007年2月8日、9日にパリ（国際会議場）において開催された。
3. この委員会には、日本側から吉川弘之産業技術総合研究所理事長他の各委員が、フランス側からフランソワ・グロ科学アカデミー名誉終身書記他の各委員が出席した。
4. この委員会では、両国の科学技術政策のほか、研究者交流、材料、宇宙（地球観測）、イノベーションとパートナーシップ、農業、エネルギーと環境、情報科学、ライフサイエンス等の各個別分野における協力や科学技術と社会との関係について議論が行われた。